

至誠館大学

科目名	体育科教育法Ⅰ			コード		
英語表記	Study on Physical Education Method					
担当教員名	岡村 豊太郎			年度	平成28年度	
基準年次	2年次	開講期	前期	単位数	2	
授業形態	講義・演習	授業形式		履修形態	教職	
社会が求める保健体育科教師像を探究すると同時に保健体育科の制度的枠組みや、学習指導の性格と体育授業の構造的、機能的特徴について理解を深める						
到達目標						
1))現代社会が求める体育教師像について考察を深め、理解している。2)体育学習の特性について理解している。3)体育科教育の成立過程について、理解している。4)学習指導要領と保健体育科教育について理解している。5)教科の評価法について理解している。6)授業の目的・方法・内容について理解している。7))授業における教師・教材・生徒の関係を理解している。8)生涯スポーツの社会的意義を理解している。9)教材の工夫について考察し、発表できる。						
授業計画						
第1回	教師の喜びと厳しさ(学校批判の中での教師)					
第2回	体育教師の勤務と職能(授業・部活動・学校行事の指導・校務分掌)					
第3回	体育学習の特性と「楽しい体育(楽しい体育の意義と基本的特性)					
第4回	体育科教育の成立の変遷(戦後の教育改革と体育科の成立過程)					
第5回	教育とスポーツ(運動分科・体育分科・スポーツ教育)					
第6回	武道とスポーツ(武道とスポーツの成立過程の相違と体育授業)					
第7回	体育理論の実際(学習指導要領と体育理論の扱い)					
第8回	中間の振り返り(これまでの学習の振り返り)					
第9回	保健の学習内容(学習指導要領の保健の扱い)					
第10回	特別活動と体育(特別活動と総則の体育)					
第11回	教科の評価論(評価の目的と内容)					
第12回	授業の目的・内容・方法(体育授業の仕組みとしての目的・内容・方法)					
第13回	授業の目的・内容・方法(体育授業の仕組みと教師・教材・内容)					
第14回	保健体育授業の教材(保健体育科における教材論―場作り等)					
第15回	講義のまとめ―よい体育授業の条件―					
評価方法と基準		評価項目と割合(%)				
		出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			20	30	50	
授業外学習		テキスト、教材				
参考書		受講生へのメッセージ				
キーワード						